



平成31年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年11月2日

上場会社名 株式会社UEX

上場取引所 東

コード番号 9888 URL <http://www.uex-ltd.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岸本 則之

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長 (氏名) 秀高 雅紀

TEL 03-5460-6500

四半期報告書提出予定日 平成30年11月9日

配当支払開始予定日

平成30年12月5日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成31年3月期第2四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第2四半期	23,722	5.8	787	11.5	862	19.1	648	26.3
30年3月期第2四半期	22,430	17.8	706	242.7	723	299.8	513	388.1

(注) 包括利益 31年3月期第2四半期 611百万円 (1.3%) 30年3月期第2四半期 619百万円 (108.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第2四半期	58.82	
30年3月期第2四半期	46.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年3月期第2四半期	34,780	11,877	34.1
30年3月期	35,751	11,570	32.3

(参考) 自己資本 31年3月期第2四半期 11,859百万円 30年3月期 11,542百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		4.00		27.00	31.00
31年3月期		5.00			
31年3月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 平成31年3月期の期末配当額は、未定であります。

3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
通期	45,000	5.0	1,500	2.6	1,550	0.1	1,150	4.3
	～49,000	～3.5	～1,800	～16.9	～1,850	～19.2	～1,350	～22.4

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期2Q	12,000,000 株	30年3月期	12,000,000 株
期末自己株式数	31年3月期2Q	980,535 株	30年3月期	980,535 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期2Q	11,019,465 株	30年3月期2Q	11,019,563 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(追加情報)	10
(セグメント情報等)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、米中貿易摩擦の激化等による世界経済に与える影響が懸念されるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善が続くとともに、設備投資の増加や消費者マインドの向上により景気は緩やかな拡大基調が続きました。

当社企業集団の属するステンレス鋼業界におきましては、建設用や自動車用、鉄道車両向け等で需要が堅調であり、一部の品種で需給タイトな状況が継続したことから、ステンレス鋼市況は引き続き上伸基調で推移しました。

このような状況のなか、当社企業集団の連結業績は、主力事業であるステンレス鋼その他金属材料の販売事業において、在庫販売に重点をおいた営業活動を推進する一方、加工品を中心とした高付加価値商品の販売にも積極的に取り組み、受注・販売量の拡大に努めました。その結果、売上高は前年同期に比べ5.8%増加の23,722百万円となりました。営業利益は、売上高の増加により前年同期に比べ11.5%増加の787百万円、経常利益は19.1%増加の862百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は投資有価証券の売却による特別利益を計上したこともあり26.3%増加の648百万円となりました。

なお、セグメント別の状況は以下のとおりです。

ステンレス鋼その他金属材料の販売事業

UEX単体のステンレス鋼の販売について、前年同期に比べ販売数量は4.3%減少したものの販売価格が8.1%上昇したことに加え、連結子会社においても半導体関連向けを中心に好調に推移したこと等により、売上高は前年同期に比べ5.4%増加の22,881百万円となりました。営業利益は、販売価格の上昇により売上高が増加したことから、前年同期に比べ10.6%増加の727百万円を計上しました。

当事業におきましては、コアビジネスである鋼板事業の収益改善が課題であり、コストを反映した販売価格の設定や生産性の向上に取り組んでまいります。また、加工品分野を中心に付加価値を高める提案営業をさらに充実させるとともに、チタンをステンレスと並ぶ当社の主力商品と位置付け積極的な需要開拓を図ってまいります。

ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業

国内建築分野のステンレス加工品販売が引き続き好調に推移したことから、売上高は前年同期に比べ0.9%増加の533百万円となりました。営業利益は製造原価率が低下したことから前年同期に比べ16.5%増加の87百万円となりました。

造管事業におきましては、既存顧客の深掘りに加え中国に進出する日系企業を中心に新規顧客の開拓に注力し、確固たる収益基盤を構築してまいります。

機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業

売上高は前年同期に比べ59.3%増加の308百万円となりましたが、販管費を上回る売上総利益を確保することができず、営業損益は27百万円の損失（前年同期は26百万円の損失）となりました。

当事業におきましては、安定した財務基盤を構築することが課題と認識しております。そのため、機械商社との連携強化等により顧客開拓に全力を尽くしてまいります。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

資産合計は、現金及び預金が314百万円、商品及び製品等の棚卸資産が588百万円増加しましたが、受取手形及び売掛金が1,706百万円、繰延税金資産が112百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ971百万円減少し、34,780百万円となりました。

(負債)

負債合計は、支払手形及び買掛金が1,175百万円、短期借入金及び長期借入金が123百万円減少したことなどにより、前連結会計年度末に比べ1,279百万円減少し、22,903百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、剰余金の配当297百万円、その他有価証券評価差額金の減少29百万円がありましたが、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上648百万円などにより、前連結会計年度末に比べ308百万円増加し、11,877百万円となりました。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間におけるキャッシュ・フローの状況は、以下のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前四半期純利益の計上956百万円、減価償却費の計上149百万円、法人税等の支払額236百万円などにより、756百万円の収入（前年同期は687百万円の収入）となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、投資有価証券の売却による収入145百万円がありましたが、有形固定資産の取得による支出90百万円及び無形固定資産の取得による支出60百万円などにより、35百万円の支出（前年同期は122百万円の支出）となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払額297百万円及び長期借入金の返済による支出173百万円などにより、428百万円の支出（前年同期は731百万円の支出）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末から314百万円増加し、3,010百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績につきましては、平成30年8月2日に公表しました連結業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,696,258	3,010,083
受取手形及び売掛金	13,291,053	11,584,955
電子記録債権	2,108,999	2,085,021
商品及び製品	7,396,930	7,938,245
仕掛品	38,748	82,669
原材料及び貯蔵品	79,699	82,765
その他	484,330	498,112
貸倒引当金	△9,316	△8,449
流動資産合計	26,086,700	25,273,401
固定資産		
有形固定資産		
土地	5,463,949	5,463,949
その他(純額)	1,422,083	1,412,498
有形固定資産合計	6,886,032	6,876,447
無形固定資産		
	98,848	124,647
投資その他の資産		
投資有価証券	1,976,341	1,893,874
長期滞留債権	58,044	56,674
繰延税金資産	318,638	207,004
その他	384,572	404,851
貸倒引当金	△58,044	△56,674
投資その他の資産合計	2,679,551	2,505,729
固定資産合計	9,664,431	9,506,823
資産合計	35,751,131	34,780,224
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	10,074,957	8,900,042
電子記録債務	7,116,538	7,199,787
短期借入金	3,293,318	3,257,704
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	229,587	185,890
賞与引当金	352,939	370,931
その他	480,541	452,716
流動負債合計	21,847,880	20,667,069
固定負債		
長期借入金	481,804	394,112
再評価に係る繰延税金負債	779,198	779,198
退職給付に係る負債	983,967	984,526
その他	88,528	77,877
固定負債合計	2,333,497	2,235,713
負債合計	24,181,377	22,902,782

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成30年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,512,150	1,512,150
資本剰余金	1,058,008	1,058,676
利益剰余金	6,964,184	7,314,798
自己株式	△244,502	△244,502
株主資本合計	9,289,841	9,641,121
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	645,777	617,183
繰延ヘッジ損益	203	842
土地再評価差額金	1,538,550	1,538,550
為替換算調整勘定	△674	△9,768
退職給付に係る調整累計額	68,575	71,084
その他の包括利益累計額合計	2,252,432	2,217,890
非支配株主持分	27,482	18,431
純資産合計	11,569,754	11,877,442
負債純資産合計	35,751,131	34,780,224

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
売上高	22,429,557	23,722,461
売上原価	19,108,718	20,187,112
売上総利益	3,320,839	3,535,348
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	829,324	834,910
賞与引当金繰入額	277,958	333,669
退職給付費用	64,060	52,491
荷造運搬費	440,661	450,273
その他	1,002,880	1,076,862
販売費及び一般管理費合計	2,614,882	2,748,205
営業利益	705,957	787,143
営業外収益		
受取利息	501	595
受取配当金	19,864	24,780
受取賃貸料	9,100	9,180
為替差益	2,868	39,073
持分法による投資利益	18,388	26,961
その他	14,295	17,663
営業外収益合計	65,016	118,252
営業外費用		
支払利息	40,234	34,883
手形売却損	5,133	7,550
その他	2,252	1,244
営業外費用合計	47,619	43,678
経常利益	723,355	861,718
特別利益		
固定資産売却益	899	40
投資有価証券売却益	—	95,689
特別利益合計	899	95,729
特別損失		
固定資産除却損	601	1,095
会員権売却損	400	—
特別損失合計	1,001	1,095
税金等調整前四半期純利益	723,252	956,351
法人税、住民税及び事業税	143,280	194,423
法人税等調整額	65,909	115,450
法人税等合計	209,189	309,873
四半期純利益	514,063	646,478
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	812	△1,661
親会社株主に帰属する四半期純利益	513,251	648,139

四半期連結包括利益計算書

第 2 四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成29年 4 月 1 日 至 平成29年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成30年 4 月 1 日 至 平成30年 9 月30日)
四半期純利益	514,063	646,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	95,848	△29,716
繰延ヘッジ損益	806	638
為替換算調整勘定	△3,135	△9,094
退職給付に係る調整額	11,302	2,508
その他の包括利益合計	104,822	△35,664
四半期包括利益	618,885	610,814
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	616,795	613,597
非支配株主に係る四半期包括利益	2,090	△2,783

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	723,252	956,351
減価償却費	149,373	148,554
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△11,139	△2,237
賞与引当金の増減額 (△は減少)	33,176	17,992
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△47,721	4,174
受取利息及び受取配当金	△20,365	△25,375
支払利息及び手形売却損	45,366	42,433
持分法による投資損益 (△は益)	△18,388	△26,961
有形固定資産売却損益 (△は益)	△899	△40
固定資産除却損	601	1,095
会員権売却損益 (△は益)	400	—
投資有価証券売却損益 (△は益)	—	△95,689
為替差損益 (△は益)	△908	△25,850
売上債権の増減額 (△は増加)	△2,009,110	1,701,029
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△6,767	△589,471
仕入債務の増減額 (△は減少)	2,061,398	△1,054,371
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△7,547	△8,911
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△8,283	△32,413
その他	△70,283	△25,301
小計	812,156	985,010
利息及び配当金の受取額	39,795	50,165
利息の支払額	△41,311	△35,985
手形売却に伴う支払額	△5,133	△7,550
法人税等の支払額	△118,982	△235,823
営業活動によるキャッシュ・フロー	686,526	755,817
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△124,979	△89,521
有形固定資産の売却による収入	1,003	40
無形固定資産の取得による支出	△15,196	△59,683
投資有価証券の取得による支出	△7,685	△8,419
投資有価証券の売却による収入	—	144,940
貸付けによる支出	△60	△300
貸付金の回収による収入	270	260
その他	24,788	△22,513
投資活動によるキャッシュ・フロー	△121,858	△35,196

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△629,704	681
長期借入れによる収入	200,000	50,000
長期借入金の返済による支出	△189,426	△173,305
自己株式の取得による支出	△31	—
配当金の支払額	△109,816	△296,687
非支配株主への配当金の支払額	△400	△800
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△4,800
リース債務の返済による支出	△1,709	△2,665
財務活動によるキャッシュ・フロー	△731,086	△427,576
現金及び現金同等物に係る換算差額	△340	20,780
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△166,759	313,825
現金及び現金同等物の期首残高	2,832,439	2,696,258
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,665,680	3,010,083

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	ステンレス鋼その他金属材料の販売事業	ステンレス鋼その他金属加工製品の製造・販売事業	機械装置の製造・販売及びエンジニアリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	21,707,988	528,388	193,181	22,429,557
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	195,043	54,535	560	250,138
計	21,903,031	582,923	193,741	22,679,696
セグメント利益又は損失(△)	657,267	74,571	△25,724	706,114

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	706,114
セグメント間取引消去	△157
四半期連結損益計算書の営業利益	705,957

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成30年4月1日 至 平成30年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	ステンレス鋼その 他金属材料の販売 事業	ステンレス鋼その 他金属加工製品の 製造・販売事業	機械装置の製造・ 販売及びエンジニ アリング事業	合計
売上高				
(1) 外部顧客への売上高	22,881,489	533,292	307,679	23,722,461
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	253,911	63,606	98	317,615
計	23,135,400	596,898	307,777	24,040,075
セグメント利益又は損失(△)	726,776	86,872	△26,597	787,051

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利 益	金 額
報告セグメント計	787,051
セグメント間取引消去	92
四半期連結損益計算書の営業利益	787,143